

中小企業振興へ力

あすなるクラブ来社

中小企業経営者による異業種交流、経済研修団体「鉚路あすなるクラブ」(菊池吉郎会長)の第52期役員が5日、鉚路新聞社を訪れ「中小企業の振興」という20



菊池会長(前列中央)らあすなるクラブの役員

14年度の年間テーマについて意気込みを語った。

同クラブは鉚路地域で活躍する経済人が集まり1962年に発足。「郷土を愛し、仕事に徹し、人と和す」を信条に、現在42人の会員が4つの部会に分かれ、地域の課題解決のため発表や研修を行っている。今年1月18日に14年度定期総会を開き、役員改選で菊池会長の再任とその他

役員の新任を決定、14年度の事業計画案と予算案を承認した。

菊池会長は「地域が発展するよつ、中小企業経営者の会員同士、知恵を出し合っていきたい」と力を込めた。同クラブは14年度、毎月部会発表や執行部例会、親睦会、宿泊研修などを行う。

(花城護)

新役員は次の通り。(敬称略)

- ▽会長 菊池吉郎▽副会長 木内慎太郎、福田紀幸
- ▽事務局長 坂本裕人▽事務局次長 結城太、猪俣利之、前田俊明